



やびく みつる 議員 屋比久 満

◆観光行政を質す

問 (1)NSBPの一括交付金 終了後の財源は。(2)西原町観光協会の立上げの予定は。(3)サンエー西原シテイ一画に「西原ギャラリー」を設置する考えはないか。

産業観光課長 (1)昨年度は1

千2百万円、今年度は468万と なっており、交付金終了後の具 体的な額は、今後検討して進める。(2)予算の都合上、具体的な設立 年度に至っていないが、観光まちづ くり協会の活動を踏まえて可能な 限り早めに設立したい。

◆教育行政を質す

問 (1)町内6校の教職員人数 は。(2)出退勤時間はどの ように把握しているか。(3)タイ ムレコーダーを導入する考えは。(4)導入した際の年間ランニング コストは。(5)カードを無償で提 供する会社があれば、出退勤管理

を導入する考えはあるのか。

教育部長 (1)坂田小学校43 名、西原小学校37名、西原東小学 校26名、西原南小学校23名の計1 29名。西原中学校40名、西原東 中学校31名で計71名。小中合計で 200名である。(2)出勤簿への 押印を教頭先生が確認しており、 出勤退勤時間を教諭個々のパソコ ンに入力し、月ごとに教頭に提出 している。(3)現在のパソコンに よる処理が効率的で、経済的負担 も少ないものと考えている。(4) 導入すると仮定した場合、12万6 千円の経費が必要と考えている。

◆農水産物物流を質す

問 (1)現時点での工事の進捗 状況は。(2)一括交付金の 特別枠は、現時点で確定したの か。

建設部長 (1)平成28、29年度 は実施設計及び用地取得、物件移 転を完了し、建築確認申請は、済 み書交付を完了した。(2)平成31 年度における特別枠は確定してい ない。

◆マイス施設後背地の 都市計画

問 マイス施設の後背地に計画 しているホテル、商業用地 の面積と都市計画決定は何年度に 決定か。

都市整備課長 ホテル用地約20 ha、商業用地約88ha。都市計画決 定は、市街化区域の編入等があ り、地権者等の合意形成を図った



いは ときお 議員 伊波 時男

後、同時期に都市計画決定、市街 地編入をし、最速で平成36年度決 定を進めている。

問 県のマイス施設決定で国が 予算を見送った件は、マイ ス後背地の都市計画決定の平成36 年度までは予算を見送ると考える が。

都市整備課長 大型マイスの交 付決定を受けての土地利用見直し

ということでの関連性があり、交 付決定がなされていない状況であ る。

問 マイス予算の国からの決定 が遅れている件で町長の見 解は。

町長 国も沖縄振興のための 沖縄振興計画であるし、沖縄振興 予算であり、必ず進むと私は認識 をしている。

◆道路建設にかかる 検討委員会の設置を

問 都市整備計画で国、県から 示された道路計画等におい て、県道29号線の拡幅工事におい て、上原地区では、新道路の勾 配、信号機が減る、一部県道残道 路で店舗が営業できない。棚原地 区では、幡齒科前交差点の旧県道 路侵入路がなくなる。町道翁長、

を設置すべきと考えるが。

町長 行政として地域の生活 環境、道路等を含めたトータルし た形での視点でチェックをし、検 証していくことが必要。行政内部 での調整は可能で、検討委員会の 設置は考えていない。



たいら まさゆき 議員 平良 正行

◆農水産物物流通・加工・ 観光拠点施設

問 平成27年度の一括交付金の 特別枠は40億円だが、市町 村の配分方法がどのような方法で決 められるのか、伺いたい。

総務部長 特別事業枠は、全 市町村で採点を行い、その合計得

点の高い順に配分される。特別枠 の総額については、これまで40億 円で推移しているが、毎年、沖縄 振興市町村協議会作業部会で素案 が作成されるため、変動の可能性 はある。

問 農水産物物流通・加工・観光 拠点施設は、平成27年度で 一括交付金が(特別枠)が交付さ れたが、平成28年度、平成29年度 に繰り越された特別枠の用地費、 補償費の金額を伺いたい。

建設部長 平成27年度に一括 交付金(特別枠)採択を受け、平 成28年度に繰り越した用地費は2 億6,417万1,102円、補 償費は1,694万5,600円 である。

問 用地費は一括交付金の特別 枠を活用しているのに、な ぜ工事費については継続して特別 枠が認められなかったのか。

企画財政課長 特別枠は継続 して担保されるということが常だ が、最初の計画と特別枠に望む額 が大きく離れたということで、新 規扱いと県から言われ、その分は また新規エントリーになる。

来ならば担保がない場合、1年ぐ らいでもいいから伸ばしてでも、 そろそろべきだと考えはなかったの か。

副町長 何とか基本枠で最悪で も計画どおり、この事業を進めて いくということなので計画を立てて いる。

問 事業計画の変更があった場 合は、新規事業の取り扱い ということだが、先ほど聞いた段 階で額の変更があったという。本 来であれば、これだけ大きな事業 をする場合、やはり担保があつて 初めて申請するが、事業額が変 わって、新規扱いになると、ある 程度想定していなかったのか。本